

社内ベンチャー塾

コースの目的	● 社内ベンチャー制度に提出されるアイデアは本業とかけ離れて実現性の低いものと、本業周辺で新規性に欠けるものが多くなる傾向があります。アイデアは繰り返し、検討されることにより事業コンセプトとしてまとめ、成功の可能性を高めることができます。このコースでは社内ベンチャー制度と並行して実施することにより、成功度を高めリスクを軽減することを狙いとします。また、マイルストーンプランでプロジェクトの進捗状況を管理し、急成長への対応や適切な撤退を判断することができます。																		
コースの特徴	● BMO事業評価、差別化分析、競合分析、進捗管理など事業を推進していく一連のプロセスを学ぶことができる 事業プランの完成度合いや成功度合いを自ら判断できるツールを提供することにより、納得性の高い評価や管理を行うことができる 完成度の低い事業アイデアも学習しながらプランのブラッシュアップができ、多くの参加者を募ることができる																		
プログラム (全6回以上6ヶ月)	● <table><tr><td>第1部 審査前</td><td></td></tr><tr><td>第1回 社内ベンチャーへのチャレンジ、その意義と実践</td><td>2時間</td></tr><tr><td>第2回 アイデアの創出と仮説のマネジメント</td><td>2時間</td></tr><tr><td>第3回 アイデアの発表と評価</td><td>2日間</td></tr><tr><td>第2部 審査後</td><td></td></tr><tr><td>第1回 差別化分析、とコンセプトの確立</td><td>2日間</td></tr><tr><td>第2回 事業評価と仮説リスト、マイルストーン計画</td><td>2日間</td></tr><tr><td>第3回 マイルストーンによる進捗管理</td><td>1日間</td></tr><tr><td colspan="2">* マイルストーンによる進捗状況の検証を繰り返し</td></tr></table>	第1部 審査前		第1回 社内ベンチャーへのチャレンジ、その意義と実践	2時間	第2回 アイデアの創出と仮説のマネジメント	2時間	第3回 アイデアの発表と評価	2日間	第2部 審査後		第1回 差別化分析、とコンセプトの確立	2日間	第2回 事業評価と仮説リスト、マイルストーン計画	2日間	第3回 マイルストーンによる進捗管理	1日間	* マイルストーンによる進捗状況の検証を繰り返し	
第1部 審査前																			
第1回 社内ベンチャーへのチャレンジ、その意義と実践	2時間																		
第2回 アイデアの創出と仮説のマネジメント	2時間																		
第3回 アイデアの発表と評価	2日間																		
第2部 審査後																			
第1回 差別化分析、とコンセプトの確立	2日間																		
第2回 事業評価と仮説リスト、マイルストーン計画	2日間																		
第3回 マイルストーンによる進捗管理	1日間																		
* マイルストーンによる進捗状況の検証を繰り返し																			
対象	● 第1部すべての社員 第2部社内ベンチャー制度合格者1チーム1名～5名程度。																		
使用するツール	● BMO アトリビュート分析 プロフィットモデル マイルストーン管理																		